

事業番号	14 09 03	事業改善シート (26年度実施事業分)		<input type="checkbox"/> 予算要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	学校体育・運動部活動支援事業費			担当課	部局 長野県教育委員会		
総合5か年計画	プロジェクト			課・室	スポーツ課		
	施策の総合的展開	7-1 子ども一人ひとりの個性や能力を伸ばす学校教育の充実 3 豊かな心と健やかな身体の育成		E-mail	sports-ka@pref.nagano.lg.jp		
				実施期間	H13 ~		

1 事業の概要

目指す姿	体育・保健体育科の授業や運動部活動に専門的な指導者を派遣し、より効果的な指導を通して児童生徒の体育・スポーツ活動における知識・技能・態度の充実・向上が図られる。		
現状 (予算編成時)	<p>○本事業により、専門的な技術指導により児童・生徒の技能の向上や運動部活動の活性化が図られてきている。</p> <p>○部活動への指導者派遣については、競技経験がない種目を担当する顧問が増加しており高いニーズがあることから、今後も継続していく必要がある。</p> <p>○中学生期における運動部活動の適切な運営と指導者の資質の向上を図るために推進委員会の設置と指導者研修会を開催する必要がある。</p> <p>○学校体育への指導者の派遣については、小学校の水泳指導者派遣のニーズが高く、また、中学校においては、武道、ダンスの派遣要請も想定されることから、引き続き継続していく必要がある。</p>		
県が関与する理由	県でなければ実施不可(その他)	【左記の説明、根拠法令等】 国庫委託金を有効活用しながら実施することが効果的である。(文部科学省委託事業)	
成果目標・事業内容	① 成果目標 (H26)		
	<p>○小学校体育実技指導者講習会は、600人の参加を得る。 ○学校体育実技(武道)講習会は、40人の参加を得る。</p> <p>○学校体育実技指導協力者派遣事業は、68校に派遣する。 ○スポーツエキスパート活用事業は、85校を対象とする。</p> <p>○運動部活動実技指導研修会等へ320人の参加を得る。</p>		
	② 事業内容 (単位:千円)		
	項目	実施方法	H26事業実績
			H26 (当初) H26 (決算) H27 (当初)
	小学校体育実技指導者講習会	直接	中央研修会の内容を伝達(受講者数600人) 96 62 90
	学校体育実技(武道)講習会	直接	武道の経験が少ない教員に対する武道理論・実技研修(参加者数40人(剣道 20人、柔道20人)) 471 390 457
	学校体育実技指導協力者派遣事業	直接	体育授業への指導者派遣(水泳:小・特支学校50校年間各8~10時間、水泳以外:中・特支学校9校 高校9校 年間各9~10時間) 1,680 1,648 1,495
	スポーツエキスパート活用事業	直接	専門的な指導者が不足している高等学校の運動部活動への外部指導者の活用を支援(対象学校数85校、年間20回程度分) 5,209 5,134 4,304
	運動部活動の工夫・改善支援事業	直接	長野県中学生期の運動部活動推進委員会の設置 運動部活動実技指導研修会等の実施(320人) 1,550 1,224 2,409
			合計 9,006 8,458 8,755

事業コスト	区分(単位:千円)	24年度	25年度	26年度	27年度	
	前年度繰越					
	当初予算	11,938	11,491	9,006	8,755	
	補正予算	25				
	合計(A)	11,963	11,491	9,006	8,755	
	Aの財源	一般財源	8,539	8,112	7,875	6,966
		県債				
		国庫支出金	3,424	3,379	1,131	1,789
		その他	0	0	0	0
		決算額(B)	9,486	11,491	8,458	
概算人件費	職員数(人)	2.00	2.00	2.00	2.00	
	概算人件費(C)	16,516	16,516	16,516	16,516	
	概算事業費(B(A)+C)	26,002	28,007	24,974	25,271	

成果目標の達成状況					
項目	H25末(実績)	H26			H27目標
		目標	成果	達成状況	
小学校体育実技指導者講習会受講者数	600人	600人	733人	達成	700人
武道講習会受講者数	40人	40人	30人	未達成	40人
学校体育実技指導協力者派遣事業派遣校	68校	68校	71校	達成	62校
スポーツエキスパート事業活用校数	79校	85校	74校	未達成	80校
運動部活動実技指導研修会等参加者数		320人	411人	達成	400人

目標に対する成果の状況	<p>小学校体育実技指導者講習会には多くの受講者があり、目標を達成できた。</p> <p>武道講習会受講者数については目標を下回った。安全に配慮した授業が定着してきたためと考えられる。</p> <p>学校体育実技指導協力者派遣事業には多くの学校から申請があり、目標をわずかで上回った。</p> <p>スポーツエキスパート活用事業を活用した学校は目標より若干少なかった。</p> <p>運動部活動実技指導研修会には目標を上回る参加者があった。スポーツ活動適正化に対する意識の高さによると考えられる。</p>
-------------	--

2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input checked="" type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施
	<p>すべての事業が、体力向上、授業改善、スポーツ活動の適正化等にむけてより充実した学校体育や運動部活動が行えるようになるという成果が期待できるので、今後も実施していきたい。「スポーツエキスパート活用事業」については、「外部人材による高等学校運動部活動支援事業」と名称を改め、研修等の内容も扱えるようにして実施したい。</p>